

Project Last One Mile

SBIR事業で進める大型マルチローター開発 「個人宅への配送」をテーマに



イームズロボティクスでは大型のマルチローター開発を進めています。「ラストワンマイル配送」を目指しており、個人宅を含めた短距離配送の実現を計画しています。この新型ドローンは、着陸せずに吊り下げ機構による荷下ろしを可能とします。そのため、従来のような着陸地点の必要はなく、狭い範囲での荷下ろしもできるようになります。

よりリアル(現実的)な運用を想定した設計

開発初期の段階でより精度の高いConOpsを作成。型式認証に適応するため、様々な機能を盛り込みます。

- ①低温域から高温域まで幅広い気温に対応
- ②夜間運用に対応
- ③万が一に備えた安全装置「パラシュート」を搭載

通常はラストワンマイル配送を行いますが、災害等時は緊急物流支援を行うなど活用の幅が広がります。

